

原木流通通信 (7月号) **JForest**

秦野市菖蒲貯木場

前月に続き市を開催せず、現物による相対取引での即売で6月の取扱量は1,757㎡となりました。
 入荷は、系統の森林組合から515㎡、民間の事業者から1,242㎡となり、取扱量の大半が民間からの出材となりました。
 販売状況は、構造材の柱・土台共に県内、県外の業者から注文があるものの、時期的なこともあり、若干の注文数の減少がみられ、また、スギ・ヒノキ共に末口24cm上は当用買いとなっており、売り手の都合での販売は難しくなっています。
 相場は、入荷量の増加にともない、先月までの品薄による強含みの勢いはなくなり、保合いとなっています。
 今の時期は材の痛みが早く、穿孔虫も入りやすいので、山土場に長く置かず、伐倒造材後は搬出を速やかに行うようによろしくお願いいたします。



現在の合板用丸太の買取価格		合板用素材の基準等
区分	買取価格	・材長:4m造材は、4.10(4.07~4.13)m。
スギ	6,100円/㎡	・直径:樹皮を除く末口最小径18cm以上、元口径は最大58cmまで。
ヒノキ	10,100円/㎡	・神奈川県産の間伐材で合法伐採されたスギ・ヒノキに限る。

秦野市堀山下貯木場

材の痛みが早いこの時期、A,B材を林業センターに優先して搬入している影響もあり、6月の貯木場へのC材の入荷量は新材として約60㎡に留まりました。
 入荷材については全量バイオマス発電用として販売いたしました。
 近年、バイオマス発電施設の建設が各地で進む一方で、原料の木材不足が課題となっております。これからの需要に対応するため、多くの出荷をお願いをすると同時に、供給体制を確立していきたいと考えております。



現在のC材の買取価格	C材の基準等
3,200円/㎡	・C材のみの入材に限る。(末口は8cm以上、材長は3m4m別)

秦野市菖蒲小径木加工場

先月に引き続き、6月の加工用小径木は順調に入荷しています。
 今後の注文に備え、加工丸太の在庫確保に努めてまいりますので、引き続き小径木原木の出材をよろしくお願いいたします。
 なお、小径木原木(虫害材も同価格だが、著しいトビクサレ等の被害木は除く)は、下記の単価で買い取らせていただきます。



3m	9cm~13cm	7,000~9,000
4m	9cm~14cm	8,000~10,000

【6月の市況等】				(㎡あたり単価)			
スギ	3m	柱目	9,000~12,000円	ヒノキ	3m	柱目	14,000~18,000円
	3m	中目	9,000~12,000円		3m	中目	14,000~18,000円
	4m	桁	9,000~11,000円		4m	土台	13,000~17,000円

【お問い合わせ先】

〒259-1332 秦野市菖蒲317番地 神奈川県森林組合連合会 生産販売課
 TEL 0463-73-5295(販売) 0463-73-5296(共販・加工) fax 0463-88-6768(1F)